

七尾線「ハナミズキ」収録旅行の費用対効果向上計画

聴きたかった接近メロディを現地で聴き、自分で記録する

2026/10/20（火）～21（水） | 通常A：初日7＋翌朝4機会／現地2日1,800円



自己紹介

鉄道と、エミリアが好きな高卒23歳

TikTok @japan_business



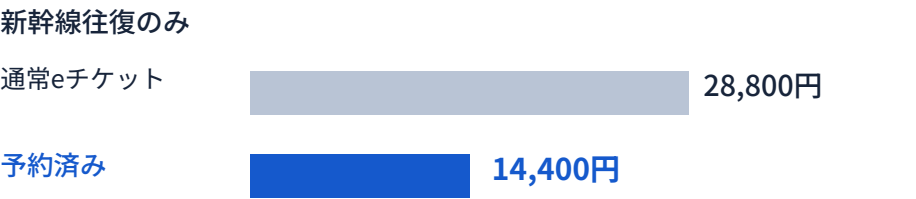
現地で味わう体験を、記録と発信へつなげる

人生の最後のやることリスト、七尾線の接近メロディ「ハナミズキ」を現地で聴くこと。これでもう思い残すことはない。

新幹線を半額で予約できるキャンペーンがあったことが今回の旅行を実行するきっかけになった。



費用を抑え、現地で使える機会を確保する

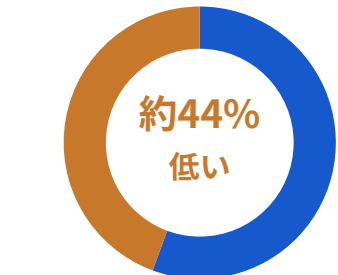


14,400円減 50%

購入済み。列車・席数限定、28日前まで。別旅行ではその時点の制度条件を確認する。

宿泊2,935→2,789円（クーポン146円減）。新幹線・宿泊の値引きは計14,546円。

参考プラン比／交通＋宿泊



参考掲載例 30,900円～
今回17,189円（55.6%）
差13,711円（44.4%）
通常2日総額／現地1,800円込

18,989円



共用大浴場 | 写真：施設公式サイト



新幹線予約画面（抜粋）

円形比較は新幹線往復＋宿泊1泊（1名・食事なし）。日程・宿泊施設・客室条件は異なる。食費・現地交通別。旅行総額も食費・自宅～東京駅の交通費は別途。

初日：宇野気の7機会と、151分の滞在

列車到着時刻を目印に準備。15:55に自分が乗って到着する列車は対象外。↑金沢方面／↓七尾方面



初日の5・7・12機会を比較

	棒＝連続滞在	金沢帰着	
5機会	115分	18:22	5→7：＋2機会・同額 滞在＋36分／帰着＋31分
7機会〈採用〉	151分	18:53	
12機会	255分	20:38	7→12：＋5機会 滞在＋104分／帰着＋105分

現地で味わう

収録を楽しむ一方、長い待機は負担となる。初日7＋翌朝4機会を計画し、空調・風雨・会話・放送・列車音を見て収録駅を判断する。

音声・映像を残し発信する

満足できる音源5本程度と現地映像を残す。計11回は収録機会数。素材を確かめ、音声・動画・TikTokの制作と公開につなげる。

負担と判断を振り返る

今回の旅行を実例に費用・待機・切替を伝える。実支出、疲労、準備・移動・編集の労力と制作物を記録し、次回へ反映する。

当日の作戦

現地での移動は普通列車。特急は収録のみ。

- 10月20日（火）
- 11:24 東京発 → 14:17 金沢着
- 15:22 金沢発 → 15:55 宇野気着
- 通常A 初日7＋翌朝4機会
- 初日900円／151分滞在
- 18:26 発 → 金沢18:53着

16:03・16:46で設備と周囲の音を確認。
現地で収録駅を判断する

- B 難しければ羽咋へ
- 16:47 宇野気発 → 17:15 羽咋着
- 17:55～19:41の8機会（重なり候補3）
- 19:41 普通発 → 金沢20:38着
- 初日1,660円／2日総額19,749円
（翌朝宇野気の場合）
- C 羽咋でも厳しければ金丸へ
- 17:55・18:10を確認、18:11発
- 18:19 金丸着、18:30～19:31の4機会
- 19:32 発 → 金沢20:38着
- 初日2,020円（B＋360円）
翌朝宇野気なら総額20,109円

末尾2便は1分差。音被りと撤収時間に注意。

10月20～21日 金沢泊

トリフィート ホテル&ポッド 金沢百万石通
税込2,789円

翌朝も宇野気で4機会を収録

5:30 金沢発 → 5:56 宇野気着
6:06↑・6:40↑・6:56↓・7:05↑
7:26発 → 金沢7:56着、新幹線まで78分

翌朝の設備不調時は収録駅を再判断する（別駅の行程は未策定）。

9:14 金沢発 → 東京11:52着

アペンディックス 行程候補の比較と採用理由

表と70点の参考評価は初日比較。翌朝4機会は共通計画。品質20点・対応力10点は未採点とし、現地で振り返る。

円形比較の参考：JTB・アパホテル〈金沢駅前〉1泊2日、東京発・1名1室・食事なし30,900円～（10/16閲覧）。今回と日程・客室条件は異なる。

初日比較：通常時の代表8案

案	経路・実施範囲	初日機会	金沢帰着	滞在計／最長	初日運賃	参考点/70
A1	宇野気・短縮5機会	5	18:22	115／115分	900円	46.4
A2	宇野気・7機会〈採用〉	7	18:53	151／151分	900円	49.4
A3	宇野気・延長12機会	12	20:38	255／255分	900円	58.2
A4	能登二宮・金丸・宇野気	5	18:53	99／52分	2,460円	37.3
A5	宇野気・能登部・金丸	5	19:37	106／52分	2,200円	37.0
A6	A5＋宇野気再訪	8	20:38	167／61分	2,200円	42.0
A7	能登二宮・能登部・金丸	5	19:37	93／45分	2,460円	37.5
A8	能登二宮・能登部・金丸・羽咋	7＋追加1	19:37	149／53分	2,460円	41.0

A2は7機会・900円・18:53帰着の組み合わせで採用

A1からは同額で2機会増え、滞在は36分、帰着は31分延びる。A3は参考点58.2で最高だが、A2から5機会を追加するために滞在104分・帰着105分の延長を要する。費用と機会、長い待機の負担を合わせて判断した。

A8とA2の合計滞在差は2分。A2は1,560円安く44分早い。一方、A8は最長53分で複数環境を試せる。合計滞在だけでは比較できない。

宇野気不調時の4案

共通：宇野気16:47発・金沢20:38着。宇野気以外の機会数。

候補	機会	重なり	初日運賃	滞在計／最長
B1 羽咋〈採用〉	8	3	1,660円	198／146分
B2 金丸・羽咋	8	3	2,020円	178／106分
B3 能登部・金丸・羽咋	6	1	2,200円	167／61分
B4 能登部・良川	6	1	2,200円	160／54分

B1はB2と同じ8機会で360円安く、乗車・機材再展開が1回少ない。B3・B4は2機会減るが最長滞在と駅依存を抑えられる。羽咋→金丸の切替を用意する。

羽咋到着：17:55↑・18:10↓・18:36↓・18:40↑※・18:42↓特9※
19:18↑特10・19:21↓※・19:41↑。※3件は他列車音の重なり候補。
19:41発普通→金沢20:38着。特急は収録のみ。

羽咋不調時の環境変更

17:55・18:10でも厳しければ、18:11発で別環境へ。

18:11以降	残る機会	初日運賃	差額
羽咋継続	6、うち重なり3	1,660円	基準
C1 金丸〈採用〉	4、末尾2便1分差	2,020円	+360円
C2 良川	3	2,200円	+540円

3案とも金沢20:38着。羽咋が収録に適さなければ継続案を外す。金丸は良川より180円安く1機会多い。

金丸18:19着。18:30↑・18:57↓・19:30↓・19:31↑の4機会。
19:32発普通→金沢20:38着。末尾2便は1分差のため、音被りに注意し、機材と乗車位置を整えて撤収時間を確保する。

配点と計算方法

評価軸	配点	事前の扱い
収録量	30	機会数
品質	20	未実測・未採点
現地交通費	20	初日運賃
帰着時間	10	14:17から帰着
連続滞在負担	10	最長の駅滞在
不調時の対応力	10	分岐成立を示し未採点

$$S = 30 \times N / 12 + 20 \times 900 / C + 10 \times 245 / T + 10 \times \min(1, 45 / L)$$

N：初日機会数（追加の干渉候補を除く）
C：初日運賃　T：14:17から帰着までの分
L：一度の最長連続駅滞在（分）

配点は計画上の設定案。4項目70点の参考値とし、未採点30点を0にせず、100点換算もしない。分母は本表の比較範囲に合わせた基準。別旅行では目的と条件に合わせて見直す。